

令和6年度モニタリングシート

【施設名等】

施 設 名	障害者デイサービスセンター東大洲	位 置	大洲市東大洲270番地1
指定管理者名	社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会	所管課	社会福祉課 Tel0893-24-1758

【施設の概要】

設 置 年 月 日	平成11年 4月 1日	構 造	鉄筋コンクリート造 地上4階建て
設 置 目 的	利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。		
施 設 機 能	身体障害者福祉活動の拠点としての機能		
利 用 料 金 等	所得税による応能負担		
開 館 ・ 閉 館	開館 午前8時30分・閉館午後5時15分		
指 定 管 理 業 務 内 容	自立支援サービス事業		
施 設 管 理 体 制	常勤:指導員2名 兼務:指導員12名		

【施設利用者数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R06年度	118	115	114	98	108	105	116
R05年度	112	117	124	111	126	110	126
比 較	6	△2	△10	△13	△18	△5	△10
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R06年度	115	114	109	106	109	1,327	
R05年度	115	111	99	103	118	1,372	
比 較	0	3	10	3	△9	△45	

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

(単位:円)

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
経常経費補助金収入(大洲市)	0	人件費支出	11,335,638
障害福祉サービス等事業収入	10,215,860	事業費支出	1,412,143
その他の収入	0	事務費支出	181,548
		積立資産支出	93,960
合 計	10,215,860	合 計	13,023,289

※ 指定管理料なし。

【サービス向上に向けた取り組み】

R6年度	前年と同様に余暇活動においては、個々の興味や趣味等を活かした素材の提供や機器の活用を継続し、楽しみを持っていただけるような支援に努めた。季節ごとに創作活動を行い、利用者様それぞれの個性を引き出した作品作りにて、個々のアイデンティティを見出せるよう支援を行った。
R5年度	余暇活動の時間を利用者の趣味や興味に合わせた素材や機材の提供を行った（編み物、スクラッチアート、プラモデル類の模型、ジグソーパズル、遊技機の設置等）。季節に合わせた創作活動を行い、各利用者との交流や、作品を展示することで自己表現の場となるよう支援した。初詣や花見等の外出を行い、社会参加や気分転換を図れるよう支援を行った。

【利用者から要望と対応状況】

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
カラオケ機材のサービス期間終了により、新曲が歌えない。新しくしてほしい。	今後、検討していくことを説明。

【指定管理者の自己検証】

1. 協定書や仕様書に基づき、当初の事業計画どおりに実施できた。 2. 大洲市と連携をとりながら、指定管理者として、利用者からの意見・要望に耳を傾け、事業所内で共有したうえで、回答・対応しながら施設の管理運営を行った。 3. 職員間で共有した「運営マニュアル」の点検を行った。 4. 安全管理については、マニュアルを活用した研修を実施し、また事故発生に対する検証や対策の確認を行った。 5. 指定管理者として、利用者一人一人の尊厳の保持、人権、権利擁護を基本とし、ケアプランに基づいて適切なサービスが提供できるような健全な施設運営を心掛けた。 6. 法人事務所並びに事業所間と連携・協力しながら、管理運営の効率化に努めた。
--

【施設所管課の検証・評価】

協定書および仕様書に基づき、適正な事業実施と適切な管理運営が行われている。 利用者に対しては、外出や各種レクリエーション、季節に応じた創作活動を通じて運動機能の維持・向上や精神面での活性化が図られており、個々の能力に応じた支援が提供されている。 また、職員は日頃よりマニュアルの確認・共有を行いながら安全管理に努めており、利用者の尊厳の保持と人権・権利擁護を基本とした支援が継続されている。 引き続き、関係各所との連携・協力をしながら更なるサービス向上を目指した施設運営をお願いしたい。
